

統合・解析プロダクト提供サイトの機能強化

Improvement of functionality of integration and analysis product distribution website

福田 和代^{1*}, 市野 美夏¹, 船越 留里¹

Kazuyo Fukuda^{1*}, Mika Ichino¹, Ruri Funakoshi¹

¹独立行政法人海洋研究開発機構

¹JAMSTEC

DIAS(データ統合・解析システム; <http://www.editoria.u-tokyo.ac.jp/dias/>)はGEOSSの活動の一つであり、国家基幹技術のプロジェクトでもある。JAMSTECは、DIASは東京大学を中心に遂行されている2011年3月までのこの5ヶ年プロジェクトに参加している。

JAMSTECはDIASプロジェクトの一環として、長期安定的なデータ提供サービスに向けたシステム開発を行っている。現在、ウェブサイト(<http://www.jamstec.go.jp/j/medid/dias/>)において、下記のサンプルデータプロダクトを提供している。

海洋・水産

-船舶・ブイ・衛星データ等の海洋観測データを用いた4次元変分法による全球海洋再解析プロダクト

ユーラシア寒冷圏

-デジタル標高データと衛星データを用いた氷河インベントリ
-ユーラシア寒冷圏の陸面過程に関するデータセット

アジアモンスーン

-アジアにおけるレーダーアメダス型雨量プロトタイプデータセット
-アジア域の格子点降水量データ
-モンスーンアジア熱?水収支データ
-20世紀前半の台風経路データセット

陸域生態系

-植生指数と気象データから作成された全球陸域生態系連動マップ

ウェブサイトでは、データの更新だけでなく、他分野のユーザにデータプロダクトを理解してもらうためにデータプロダクトの応用に関する情報も更新している。また、ユーザニーズに応じて、Google Earth用可視化ファイルの提供も試行している。アクセス解析の結果、これらの更新により関連するコンテンツへのアクセスが効果的に増加することが確認できた。

さらに、マップサーバを使用したマップやグラフの描画サービス、選択された属性による数値データの抽出機能を備えたファイルダウンロードサービスについても開発を行っている。これらのサービスによって、データプロダクトの可視化や解析をより便利に行えるようになることが期待

される。

発表では、本ウェブサイトで開発してきた可視化とダウンロードサービスについて紹介し、他分野ユーザを意識したデータ提供サービスについて議論する。

キーワード: DIAS, データ提供, アクセスログ解析

Keywords: DIAS, data distribution, access log analysis